

第63回「耳の日」実施報告書

平成30年3月3日

一日耳鼻都道府県地方部会から

都道府県	無料相談の実施状況	講演会・映画会などの実施状況	報道機関の協力状況
北海道	<p>耳の日記念「耳の無料相談会」を以下の要領で行った。</p> <p>内容： 1. 耳ときこえについての医療相談 2. 聴力検査 3. 福祉相談</p> <p>会場： 釧路（平成30年2月18日(日)）来場者数 9名 旭川（平成30年2月22日(木)）来場者数33名 函館（平成30年2月25日(日)）来場者数19名 札幌（平成30年3月2日(金)）来場者数32名</p>	なし	4会場ともに北海道新聞社の社告掲載および開催後の記事掲載があった。
青森県	なし	<p>講演会を以下の要領で行った。</p> <p>「市民健康づくり講座」 日時：平成30年3月8日(木) 13:30～15:00 場所：八戸ポータルミュージアムはっち 内容：「耳の健康の話」 袴田 勝</p>	平成30年3月3日(土)の陸奥新報に「きょう3月3日は耳の日です。(福島龍之)」の記事が掲載された。
岩手県	<p>耳の日無料相談会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成30年2月25日(日) 10:00～13:00 場所：盛岡大通り商店街協同組合 コミュニケーションギャラリー リリオ 後援：岩手県、盛岡市、岩手医大、 および各医師会 実施者：医師29名 聴力検査技師5名 補聴器技能士1名 協賛者10名(人工内耳装用者1名含) 実施内容：受付・問診後、希望者に聴力検査施行(気導500・1000・2000・4000Hz)。その上で医師が個別に検査結果の説明や耳に関する説明、今後のアドバイスをを行った。希望者には補聴器の調整や使い方指導等の補聴器相談も試行。(補聴器持参者のみ)岩手県では25回目の相談会となり、盛岡市近郊のみならず、沿岸や他県からの相談者もいらっしやった。個人の結果や説明内容はコピーして本人にお渡しし、参考にしてもらった。 相談者81名(男性31名・女性50名 9歳～91歳) 聴力検査施行例75例 補聴器相談6例</p>	なし	盛岡市広報、タウン誌および周辺地域の広報・新聞(岩手日報)などを通して宣伝した。今年は岩手県医師会が岩手日報「お元気ですか？」のコーナーに大きく耳の日無料相談会の告知をしてくれたことで広く周知されるきっかけとなった。また、相談会数日前に地方部会会長 佐藤宏昭教授の耳の日に関する記事が掲載された。TVでは盛岡市医師会の協力でテレビ岩手のニュース番組内で、耳の日無料相談会の告知がなされた。また、岩手県視聴覚障害者支援センター主催講演会「聞こえにくさと伝える工夫」の中でも耳の日の告知を行った。その他、県内地方部会員に耳の日無料相談会のチラシを配布し、各医院内での掲示をお願いした。当日は岩手県中途失聴の会の代表より取材を受けた。年々他団体の情宣協力が増えつつある。
宮城県	平成30年3月4日(日) 仙台市急患センター・仙台市医師会館2階ホールにて11:30～12:00の間に無料医療相談コーナーを設け、計5名の耳鼻咽喉科医の協力を得て5名の相談に応じた。	平成30年3月4日(日) 仙台市急患センター・仙台市医師会館2階ホールにて10:00～11:00の間に講演会を行った。今年はなりた耳鼻咽喉科吉田征之医師司会のもと、東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科 平野 愛医師が「最近よくむせると感じたら-嚥下障害について」、東北労災病院耳鼻咽喉科 小澤大樹医師が「何故にどうして繰り返す小児の急性中耳炎」について講演し、その後11:00～11:30の間に質疑応答の時間を設けた。聴衆は33名で盛況であった。	ポスターを仙台市営地下鉄駅(50箇所)、講演内容を要約したチラシを、東北大学病院各所、各義後援先(宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、宮城県医師会、仙台市医師会、宮城県病院薬剤師会、河北新報社、朝日新聞社仙台支局、毎日新聞社仙台支局、読売新聞社東北総局、産経新聞社東北総局、NHK仙台放送局、仙台放送、TBC東北放送、KHB東日本放送、ミヤギテレビ、Date fm、ラジオ3、ラジオ石巻、FMいづみ、エフエムいわぬま)などに配布した。また、県内の関連病院と開業医に配布し、待合室などで患者さんに渡した。後援先に報道依頼を事前に行ったため、新聞(河北新報)、情報誌(河北Weekly)からの協力を得て案内を行った。河北新報の朝刊と夕刊に1回ずつ広告を載せ、河北Weeklyに2回催しの案内をした。
秋田県	なし	なし	秋田市全戸に無料配布される、フリーペーパー「aクラス(エークラス)」に耳の日について記事掲載し、啓発活動を行った。

都道府県	無料相談の実施状況	講演会・映画会などの実施状況	報道機関の協力状況
山形県	<p>耳の日の無料相談を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成30年3月2日(金) 14:00～17:00 場所：山形市総合福祉センター 協力：身体障がい者更生相談所、 山形市身体障害者福祉協会 内容：耳鼻咽喉科専門医(補聴器相談医)および 認定補聴器技能者による個別相談</p>	なし	<p>1. 山形市の広報、朝日新聞に「耳の日の無料相談」についてのお知らせが掲載された。</p> <p>2. NHK山形ラジオ内で告知された。</p>
福島県	<p>電話・ファックスによる「耳の日相談室」を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成30年3月3日(土) 18:00～20:00 場所：福島市、郡山市 内容： 1. 福島市：4件 →耳鳴2件、難聴・人工内耳1件、耳手術1件 2. 郡山市：3件 →人工内耳手術について1件、右耳鳴について1件、右慢性中耳炎の治療について1件</p>	なし	<p>地方紙「福島民報」と「福島民友」に耳の日の意見広告を掲載した。(平成30年3月3日(土)付)</p> <p>内容： 1. 医療機関の広告(福島民報 37医療機関、福島民友 30医療機関) 2. 室野重之地方部会長の記事 1) 耳の日とは？ 2) 生まれたときに聞こえの検査はできますか？ 3) 後ろからささやき声で呼びかけて、お子さんは聞こえていますか？ 4) 少しずつ耳が聞こえにくくなったら 5) 耳が痛くなったら 6) 突然聞こえなくなったら 7) 補聴器・人工内耳とは？ 3. 「耳の日相談室」の案内</p>
茨城県	<p>右記市民講座において無料相談を行った。</p> <p>※補聴器相談会：13:00～15:30 医師および認定補聴器技能者による個別相談</p>	<p>1. 耳の日記念市民講座を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成30年3月4日(日) 13:00～15:30 場所：土浦市総合福祉会館</p> <p>「平成29年度 耳の日記念行事 あなたの聞こえは?」</p> <p>第一部：難聴の理解と難聴者への接し方 (13:00～14:30) 日耳鼻茨城県地方部会 耳の日委員 筑波大学医療系 耳鼻咽喉科 和田哲郎 准教授</p> <p>第二部：最新の補聴器について (14:30～15:30) (一社)日本補聴器販売店協会 茨城県部会 (株)関東補聴器土浦店長 深沢尚規氏</p> <p>2. 茨城県地方部会ホームページ (http://www.geocities.jp/ibarakijibika/)にて、「耳の日」に寄せて、という啓発活動を実施。</p>	<p>1. ポスター配布、掲示</p> <p>2. 平成30年2月17日(土) 常陽リビング(タブロイド紙)に掲載</p> <p>3. 平成30年2月26日(月)～3月11日(日) 筑波学園郵便局、土浦郵便局内にポスター掲示</p> <p>4. 平成30年2月26日(月)～3月4日(日) つくばACCS放送</p>
栃木県	<p>平成30年2月25日(日) 11:00～16:00 東武宇都宮百貨店にて実施した。相談医は足利赤十字病院、自治医科大学、獨協医科大学より各1名の3名で担当した。相談者総数は86名(男性38名・女性48名)と昨年の倍近い相談者数となった。年齢分布では、男性70歳代、女性は60歳代、70歳代の相談者が多かった。また相談内容では、聴こえに関する相談が38件、補聴器8件、耳鳴り27件、めまい5件、難聴21件、耳の痛み1件があった。</p>	なし	<p>1. 地元紙の下野新聞 平成30年2月23日(金)紙上では、自治医科大学 小児耳鼻咽喉科の伊藤真人医師の「進歩する難聴治療」の取材記事とともに無料相談会の案内も掲載された。</p> <p>2. 会場である東武宇都宮百貨店の協力により、新聞折り込み広告(平成30年2月23日(金))に「無料相談会」の案内が掲載された。</p>
群馬県	<p>「耳の日」難聴・補聴器相談会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成30年3月4日(日) 場所：群馬大学医学部「刀城会館」 相談者：17名 相談内容(延数)：難聴5名、耳鳴9名、めまい4名、耳閉2人</p>	なし	<p>「耳の日」難聴・補聴器相談会の新聞掲載 上毛新聞：平成30年2月7日(水) 2月23日(金) 3月3日(土) 読売新聞：平成30年2月18日(日)</p>

都道府県	無料相談の実施状況	講演会・映画会などの実施状況	報道機関の協力状況
埼玉県	右記講演会において、一般社団法人日本補聴器販売店協会の協力により、補聴器の展示コーナーを設け、専門のスタッフによる説明、相談を実施した。	平成29年度(第47回)「耳の日」記念のつどい講演会を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月4日(日) 13:00～ 場所：埼玉県県民健康センター 2F 大ホール 講演： 1. 「軽度・中等度難聴への医療・療育支援」 小淵千絵 (国際医療福祉大学言語聴覚科准教授) 2. 「補聴器の正しい選び方・使い方」 水足邦雄 (防衛医科大学校病院耳鼻咽喉科講師) 参加者：169人	「彩の国だより」「朝日新聞マリオン」に掲載
千葉県	耳の健康と補聴器に関する無料相談会を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月4日(日) 13:00～17:00 場所：東京女子医科大学八千代医療センター 実施者：耳鼻科医9名と日本補聴器販売店協会千葉県部会より支援者14名7メーカー 後援：八千代市医師会 相談者：65名 実施内容：問診、診察、聴力検査を全例に施行後、希望者に補聴器相談を行った。	なし	八千代市広報に記事が掲載された。
東京都	平成30年3月4日(日)に第63回「耳の日」補聴器・難聴無料相談会を有楽町マリオン11階の朝日スクエアにおいて開催した。当日は40名の相談者が訪れた。都内15の医療施設から補聴器相談医が派遣され、日本補聴器工業会の協賛ならびに朝日新聞厚生文化事業団の後援を受けた。	なし	朝日新聞厚生文化事業団の後援により、平成30年1月下旬に朝日新聞紙面に社告として掲載をお願いし相談参加者の募集を行った。
神奈川県	難聴と補聴器の相談会を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月4日(日) 10:00～17:00 場所：神奈川県総合医療会館 内容： 1. 63名の相談者が参加した。耳鼻咽喉科医師が問診、耳の診察を行った。 2. 認定補聴器技能者が聴力検査や補聴器の試聴、簡単なフィッティングを行った。 3. 耳鼻咽喉科医師と認定補聴器技能者が連携して、相談者の補聴器の装用経験に基づき、助言を行った。 耳鼻咽喉科医師 10名 参加 認定補聴器技能者 21名 参加 補聴器展示(メーカー3社)	なし	募集のポスターを作成し、県内各医療機関や老人施設、横浜市各区役所等に貼付し、また、新聞社3社(朝日、毎日、神奈川)、タウン誌にも広告を掲載した。
山梨県	右記講演会の後に相談会を実施した。講演者と数名の耳鼻咽喉科専門医による講演内容並びに難聴を中心とした耳鼻咽喉科・頭頸部外科の病気、補聴器に関する相談会を行った。補聴器技能者への相談の方も数名おり有意義であった。相談会には20数名程が残られ、さまざまな相談があり会場の使用時間を超過するほどの賑わいであった。	耳の日フェスタ 耳の日記念講演会を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月4日(日) 13:30～14:20 場所：岡島ローヤル会館8階 ゴールドルーム 内容： 「難聴の治療-補聴器・人工内耳-」 遠藤周一郎 (山梨大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)	各報道機関に文書通達で記念事業の後援と宣伝と取材の要請をした。山梨県医師会にもお願いして、会員全員に耳の日講演会と無料相談会のチラシを配布し、広く啓発した。各市町村の広報への掲載をもとに来場されている方が多かった。また、地方FM局の「エフエム富士」にお願いしたところ、平成30年3月3日(土)の「Action」内で、耳の日の謂れから、日耳鼻での活動、講演会の紹介があった。
新潟県	1. 「耳の日」市民公開講座・無料相談会 日時：平成30年3月3日(土) 場所：新潟ユニゾンプラザ 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談 2. 「耳の日」無料相談会 日時：平成30年3月3日(土) 場所：三条市総合福祉センター 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談 3. 無料検診 日時：平成30年3月4日(日) 場所：介護付有料老人ホーム はなことば妙高 内容：入所者のうち健診希望者に対する健診	「耳の日」市民公開講座を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月3日(土) 場所：新潟ユニゾンプラザ 内容：耳鼻咽喉科専門医による公開講座 1. 「耳の聴こえとしくみ」 2. 「難聴と向き合う-加齢に伴う難聴と補聴器について-」	「新潟日報」で広告掲載

都道府県	無料相談の実施状況	講演会・映画会などの実施状況	報道機関の協力状況
富山県	右記公開講座において第63回「耳の日」相談会を行った。 日時：平成30年3月11日(日) 10:00～12:00 場所：富山県総合福祉会館 サンシップとやま 6F 604 参加者：計29名の相談者が来場し終了した。	第63回「耳の日」市民公開講座を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月11日(日) 11:00～12:00 場所：富山県総合福祉会館 サンシップとやま 6F 601 参加者：計59名の来場があり、盛況のうちに終了した。	平成30年3月3日(土)の北日本新聞、富山新聞の朝刊に、相談会・市民公開講座の広告を掲載した。また、当日、北日本新聞社、富山新聞社からの取材があった。
石川県	「耳の日」聞こえの相談会を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月11日(日) 14:00～16:00 場所：介護付有料老人ホーム シティモンド金沢 内容：来場者総人数は13名。相談医4名で対応。補聴器に関する質問が5名。難聴、あるいは耳疾患に関する質問が8名であった。うち1名は補聴器装用指導で帰宅される。	なし	1. 平成30年2月28日(水)に北国新聞、3月3日(土)に北陸中日新聞への広告掲載 2. 「耳の日」ポスターの県内各病院・診療所への配布
福井県	右記講演会終了後、聴覚相談会(無料)を行った。	耳の日記念フェスティバル2018 医療公開講座を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月4日(日) 11:00～14:00 場所：ハピリン 4F 内容： 「あなたの耳は大丈夫? 聞こえと人工内耳」 講師：岡本昌之(福井大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 講師)	1. 社会福祉法人 福井県聴覚障がい者センターホームページにて告知 2. 福井テレビ「おかえりなさい」にて告知
長野県	耳の無料相談会を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月2日(金) 14:00～16:00 場所：信州大学医学部附属病院耳鼻咽喉科	なし	1. 報道機関に大学病院を通じて周知、地元新聞に相談会の告知が掲載された。 2. 平成30年3月2日(金)当日に地元新聞社からの取材を受けた。
岐阜県	右記「耳の日のつどい」において、第2部として耳の病気・補聴器についての無料相談会を行った。	第24回「耳の日のつどい」を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月4日(日) 場所：じゅうろくプラザ 第1部 講演会： 1. 耳の機能とその検査～聴こえ・めまい～ 2. 耳が遠くなると認知症になりますか 3. 補聴器の上手な活用	中日新聞に「耳の日のつどい」関連記事掲載
静岡県	なし	耳の日講演会を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月10日(土) 場所：三島商工会議所 内容： 1. 「口の中、ノドの病気についてのお話」 城所淑信 (順天堂大学医学部附属静岡病院耳鼻咽喉科) 2. 「中耳炎、副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎についてのお話」 楠 威志 (順天堂大学医学部附属静岡病院耳鼻咽喉科)	なし
愛知県	右記の健康教育講座終了後、難聴、耳の疾患につき質疑応答の形で健康相談を行った。	平成30年3月1日(木)に愛知県医師会館9階大講堂において名古屋大学耳鼻咽喉科 曾根三千彦教授が一般市民を対象にして、「きこえに大切な耳と脳のはたらき」というタイトルで教育講座を行い、3月3日が「耳の日」であることを周知し、耳疾患に対する啓発を行った。	なし

都道府県	無料相談の実施状況	講演会・映画会などの実施状況	報道機関の協力状況
三重県	右記公開講座において無料医療相談会を行った。 日時：平成30年3月11日(日) 12:00～13:00 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料医療相談会	市民公開講座を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月11日(日) 10:00～12:00 場所：四日市市文化会館 内容： 1. 「耳が遠くなったと思ったら」 増田佐和子(三重病院耳鼻咽喉科 医長) 2. 「めまいの話」 竹内万彦(三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科 教授)	平成30年3月13日(火) 中日新聞の北勢地方版に記事が掲載された。
滋賀県	「補聴器の無料相談会」を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月10日(土) 13:00～16:30 場所：滋賀県立長寿社会福祉センター 内容： 1. 補聴器の点検・調整・試聴 2. 聴覚支援機器の展示	「聴こえの講演会」を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月10日(土) 14:00～15:30 場所：滋賀県立長寿社会福祉センター 内容： 「聴こえのしくみと難聴－難聴と補聴器・人工内耳」 清水猛史(滋賀医科大学耳鼻咽喉科 教授)	なし
京都府	1. 耳と補聴器の相談会 日時：平成30年2月22日(木) 場所：京都市聴覚言語障害センター 内容： 1) 耳鼻咽喉科医師による医療相談 2) 言語聴覚士による聴力検査 3) 認定補聴器技能者による補聴器に関する相談 相談者：33名 2. 耳の相談会 日時：平成30年3月4日(日) 場所：からすま京都ホテル 内容：耳鼻咽喉科医師による耳に関する相談 相談者：27名	耳の日記念 公開講演会を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月4日(日) 場所：からすま京都ホテル 内容： 主題「聞こえを大切に」 1. 「最近の難聴診療-新しい診断法と補聴器・人工内耳-」坂口博史(京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室 准教授) 2. 「最新の人工聴覚器医療-小児から高齢者まで-」山本典代(京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 講師) 参加者：210名	京都市民しんぶん・京都新聞
大阪府	1. 第54回耳の日特別相談会を平成30年2月25日(日)に大阪会館で大阪市立大学と東神実業の共催で行った。相談会への参加者は全体で54名であり、そのうち医師との相談を行った人は42名であった。 2. 「第25回補聴器無料相談会」を平成30年3月4日(日)に毎日新聞ハートンホールで大阪府耳鼻咽喉科医会の主催で行った。相談者は72名であった。	平成30年3月4日(日)、毎日新聞オーバルホールにて第22回耳の日セミナー「耳の健康を考える」を行った。 主催は一般社団法人大阪府耳鼻咽喉科医会で、一般社団法人大阪府耳鼻咽喉科医会理事 有賀秀治医師、関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科助教 福井英人医師、大阪大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科教授 猪原秀典医師が講演した。参加者は450名であった。	1. 毎日放送ラジオ「ドクターM」にて放送、平成30年2月3日(土)、17日(土)に一般社団法人大阪府耳鼻咽喉科医会理事・村本大輔医師が講演した。 2. NHKラジオ「関西ラジオワイド・季節の健康」にて放送、平成30年2月7日(水)に大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科主任部長・川島佳代子医師、2月21日(水)に大阪府耳鼻咽喉科医会理事 南 豊彦医師が講演した。
兵庫県	耳の日無料相談会を以下の要領で行った。 1. 神戸大学医学部附属病院 日時：平成30年3月5日(月) 14:00～16:00 相談者：9名 2. 兵庫医科大学 日時：平成30年2月27日(火) 14:00～16:00 相談者：1名 3. 神戸市立医療センター中央市民病院 日時：平成30年3月2日(金) 9:00～11:30 相談者：4名 4. 宝塚市「第28回宝塚耳の日の集いと相談会」 日時：平成30年3月4日(日) 10:00～12:00 場所：宝塚市総合福祉センター 担当医師：野出美知子(宝塚市) 相談者：16名(男性2名、女性14名) 5. 神戸地区「耳の日講演会および相談会」 日時：平成30年3月4日(日) 13:30～16:00 場所：神戸市勤労会館7F大ホール 内容：健康相談 後藤昭一(神戸市立医療センター西市民病院) 柴 裕子(神戸市灘区) 相談者：35名	講演会を以下の要領で行った。 1. 播州地区「耳の日の集い」 日時：平成30年3月1日(木) 14:00～15:00 場所：姫路市南保健センター 講演： 「耳の病気」 橋 智靖(姫路赤十字病院 耳鼻咽喉科) 参加者：39名 2. 神戸地区「耳の日講演会および相談会」 日時：平成30年3月4日(日) 13:30～16:00 場所：神戸市勤労会館 講演： 後藤昭一(神戸市立医療センター西市民病院) 柴 裕子(神戸市灘区) 参加者：93名 3. 宝塚市「第28回宝塚耳の日の集いと相談会」 日時：平成30年3月4日(日) 14:00～15:20 場所：宝塚市総合福祉センター 講演：「高齢者の耳の聞こえと対応」 中村敏治(中村耳鼻咽喉科院長)	1. 神戸新聞紙上座談会 平成30年2月25日(日) 橋本 大(製鉄記念広畑病院 耳鼻咽喉科) 奥窪明子(西宮市) 金 泰秀(神戸市中央区) 2. 阪神地区・ケーブルテレビ放送 「耳の『つまり感』から始まる耳の病気について」佐古田一穂(西宮市) 番組時間：14分 番組放送：平成30年2月26日(月)～3月4日(日) ベイコム 尼崎市、伊丹市、西宮市 J:COM宝塚・川西 宝塚市、川西市、猪名川町 J:COM神戸・芦屋 芦屋市、神戸市(東灘区、灘区、兵庫区、中央区) 案内メディア：神戸新聞 主催：阪神地区耳鼻咽喉科医会

都道府県	無料相談の実施状況	講演会・映画会などの実施状況	報道機関の協力状況
奈良県	右記講演会において無料相談を行った。 協力者：日耳鼻奈良県地方部会員6名、言語聴覚士1名および全国補聴器販売店協会奈良県支部の補聴器説明員数名、奈良県聴覚障害者協会要約筆記者4名、奈良県医師会職員 内容：無料相談、聴力検査と耳の病気の個人相談や補聴器装用に関する指導などを行った。 参加者：54名	「耳の日」講演会を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月8日(木) 場所：奈良県商工会議所(奈良市) 主催：日耳鼻奈良県地方部会、奈良県耳鼻咽喉科医会、奈良県医師会耳鼻咽喉科部会三部会 講演：「耳の役割－聞こえとめまいの話－」 北原 紘(奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室 教授)	奈良県の市町村広報紙、奈良新聞・産経新聞等に無料相談・講演会の予告が掲載された。
和歌山県	「耳の日無料相談外来」を以下の施設の耳鼻咽喉科外来で行った。 1. 和歌山県立医科大学附属病院 (平成30年3月2日(金) 15:00～16:00) 2. 日本赤十字和歌山医療センター (平成30年3月2日(金) 15:00～16:00) 3. 和歌山ろうさい病院 (平成30年3月2日(金) 14:00～15:00) 4. 紀南病院 (平成30年3月2日(金) 15:00～16:00) 5. 日高総合病院 (平成30年3月2日(金) 15:00～16:00) 6. 済生会有田病院 (平成30年3月2日(金) 14:00～15:00)	なし	なし
鳥取県	右記講演会において補聴器相談会を行った。	第63回「耳の日」講演会を以下の要領で行った。 日時：平成30年2月18日(日) 場所：米子市 ふれあいの里 演者：矢間敬章(鳥取大学耳鼻科)	朝日新聞掲載「耳の日」 平成30年3月3日(土)
島根県	右記講演会終了後、無料相談会を実施した。	講演会を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月6日(火) 場所：島根大学医学部附属病院 内容： 「知っておきたい難聴の種類と対応 -小児と高齢者-」 講師：柴田美智子(言語聴覚士) 川内秀之(主任教授)	なし
岡山県	平成30年2月18日(日)岡山県医師会館三木記念ホールにおいて開催した「平成29年度耳の日の集い」において、7名の耳鼻科医が「耳の病気相談」「人工内耳相談」「補聴器相談」を実施し約50名の相談に応じた。また6名の認定補聴器技能者が「補聴器の無料チェック・クリーニング」を行い約50名の希望があった。また4名の言語聴覚士が「無料聴力検査」を行い、約50名に聴力検査を行った。	「平成29年度耳の日の集い」において、日耳鼻岡山県地方部会長西崎和則のあいさつの後、全日本難聴者・中途失聴者団体連合会理事長の新谷友良氏による「障害者差別解消法 その後」と元岡山県立美術館学芸員の妹尾克己氏による「聴覚を失った画家ゴヤ『孤独と創造』」の講演を行い、約150人の参加者があった。	平成30年2月中旬の山陽新聞および朝日新聞にて耳の日の行事の意義と開催内容を掲載した。
広島県	第25回難聴・補聴器よろず相談会を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月4日(日) 10:00～12:00 場所：庄原市役所東城支所 主催：日耳鼻広島県地方部会 広島県耳鼻咽喉科医会 後援：広島県、庄原市 協力：広島県身体障害者更生相談所 入場者数：33名 出務者：医師5名、言語聴覚士1名、広島県身体障害者更生相談所職員、補聴器販売店	なし	なし
山口県	なし	耳の日市民公開講座を以下の要領で行った。 日時：平成30年2月24日(土) 15:00～16:00 場所：海峡メッセ下関 10F 国際会議場 座長：菅原一真(山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学 准教授) 講演： 1. 「新しくなったみみの治療」 菅原一真(山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学 准教授) 2. 「新しくなったはなの治療」 橋本 誠(山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学 講師)	「耳の日」の広報が地方紙(宇部日報)に掲載された。

都道府県	無料相談の実施状況	講演会・映画会などの実施状況	報道機関の協力状況
徳島県	なし	耳の日講演会を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月4日(日) 場所：ホテル千秋閣 6階 孔雀の間 内容：「高度難聴と人工内耳」 武田憲昭(徳島大学教授)	なし
香川県	右記講演会において認定補聴器技能者による補聴器相談を行った。	「耳の日」記念講演会を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月4日(日) 場所：香川県立文書館 共催：香川県障害福祉相談所 協力：香川県中途失聴・難聴者協会、要約筆記サークル「ゆうあい」 内容： 「難聴のはなし」星川広史 「補聴器の上手な買い方・使い方」稲本隆平	なし
愛媛県	平成30年2月25日(日) 12:30～16:00まで、愛媛県西条市総合福祉センターにおいて、「第12回人工内耳相談会」を実施した。	なし	ポスターの配布を行った。
高知県	右記公開講座において「きこえの相談会」を行った。 日時：平成30年3月18日(日) 15:00～ 実施者：補聴器相談医5名 認定補聴器技能士1名 20件ほどの相談が寄せられた。	市民公開講座を以下の要領で行った。 日時：平成30年3月18日(日) 16:00～ 場所：ちより街テラス ちよテラホール 後援：高知県耳鼻咽喉科医会 日本補聴器工業会四国支部 メドエルジャパン株式会社 内容： 1. 講演 1) 「聴こえのアンチエイジング」 弘瀬かほり(高知大学医学部耳鼻咽喉科 助教) 2) 「人工中耳、人工内耳って何？」 小林泰輔(高知大学医学部耳鼻咽喉科 准教授) 2. 補聴器や人工内耳、人工中耳の展示 参加者：55名	高知新聞に「高齢者の約半数難聴 補聴器で改善可能」の記事を掲載した。また、「市民公開講座 きこえの相談会」についても案内を掲載した。
福岡県	1. 第30回「耳の日」イベントにて無料相談を行った。 日時：平成30年3月4日(日) 10:00～15:00 場所：ソラリアプラザ 1F ゼファ 主催：福岡地区耳鼻咽喉科専門医会(五孔会) 福岡県耳鼻咽喉科専門医会(福耳会) 内容： 1) 睡眠時無呼吸症候群 2) 内視鏡による鼓膜供覧 3) 補聴器の相談 4) ティンパノメトリー 5) 聴力検査 6) 花粉症相談 7) 人工内耳 8) 薬剤師による薬の相談 9) 中途失聴難聴者福祉協会による相談 10) 耳鼻科専門医による無料健康相談 11) 子供の聞こえとことばの相談 12) 大人のことばと嚥下障がい相談 無料相談者数：62名 耳鼻咽喉科専門医参加：39名 2. 北九州耳鼻咽喉科専門医会では「平成30年難聴者 耳の日記念市民集会」にて無料相談を行った。 日時：平成30年3月4日(日) 10:00～17:00 場所：東部障害者福祉会館「ウェル戸畑」 共催：北九州市難聴者・中途失聴者協会 耳鼻咽喉科専門医数：4名 参加者数：16名 聴力検査者数：16名 耳の相談者数：9名	1. 左記 第30回「耳の日」イベントにて講演会を行った。 内容： 1) 「耳鼻咽喉科の病気のあれこれ」 村塚幸穂(五孔会会長) 2) 「今日からできる快適な睡眠法 -睡眠薬との上手な付き合い方-」 竹嶋晋一郎(野方セントラル薬局) 3) 「食事と会話で元気になろう」 吉永明史(福岡県言語聴覚士会) 4) 「黄砂・PM2.5は花粉症を悪化させる。その予防策は？」 岸川禮子(福岡病院) 5) 「補聴器をつけようと思ったら」 白石君男(九大名誉教授) 2. 「平成30年難聴者 耳の日記念市民集会」にて講演会を行った。 記念講演：「耳のお話」 江島正義(耳鼻咽喉科・小児科 一枝クリニック) 来場者数：約32名	1. 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会 1) パンフレット配布 福岡地区耳鼻科専門医会：2,680枚 福岡市医師会：1,500枚 福岡市薬剤師会：14,600枚 福岡県言語聴覚士会：500枚 福岡中失聴者支援福祉協会：80枚 リオネット：500枚 各大学病院：80枚 2) 平成30年3月4日(日)当日 午後RKBラジオで放送された。 2. 北九州耳鼻咽喉科専門医会では、北九州市政だより(平成30年3月1日(木)掲載)、福祉施設・耳鼻咽喉科医院・認定補聴器専門店などに案内文を掲載した。

都道府県	無料相談の実施状況	講演会・映画会などの実施状況	報道機関の協力状況
佐賀県	耳の日無料相談会を以下の要領で行った。 日時:平成30年3月4日(日) 10:00~12:00 場所:佐賀市立図書館2F大集会室(佐賀市) 内容:佐賀大学耳鼻咽喉科の医師による問診・診察・相談、場合によっては協賛社の協力のもと聴力の検査、補聴器相談。 協力医師:8名 協賛社:2名 相談者:14名	なし	1. 平成30年3月3日(土)付 佐賀新聞に第63回「耳の日」の広告を掲載した。 2. 平成30年3月1日(木)付 さが市報にて「耳の日無料相談会」の開催告知を行った。 3. 関連病院、開業医、公共施設等にポスターを配布した。
長崎県	右記公開講座において補聴器、人工内耳の供覧および無料相談を行った。	第21回耳の日公開講座を以下の要領で行った。 日時:平成30年2月25日(日) 場所:佐世保市中央公民館 常磐南1F講堂 講演: 1. 「音の伝わり方と難聴の種類」 2. 「みみなりが治る?!」 -補聴器・人工内耳・耳鳴医療の進歩- 3. 「難聴は高齢者に何をもちたらすか?」	なし
熊本県	なし	人工内耳に関する講演会を以下の要領で行った。 日時:平成30年3月10日(土) 場所:熊本大学医学部附属病院 東病棟12F多目的ホール①②③ 内容:「人工内耳に関して」熊井良彦(熊本大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科 准教授)	なし
大分県	なし	平成30年3月4日(日)、9:30~10:30までホルトホール大分(大分市)において市民講座として講演会を開催した。「錯聴とめまいと難聴のおはなし」いちみや医院 一宮一成院長、「補聴器について」九州リオン株式会社 竹松知紀氏の講演が行われた。聴講者は76名であった。	平成30年2月26日(月)、大分合同新聞に市民講座の案内が掲載された。
宮崎県	今年度の耳の日のイベントは初めて都城市で開催した。都城駅近くのMJホールで平成30年3月3日(土)14:00~17:00まで、みみ・はな・のどの相談と補聴器相談の無料相談会を実施した。3つのみみ・はな・のどの相談ブース、1つの補聴器相談ブースを設置し、日耳鼻専門医と言語聴覚士で対応した。市外や他県からの相談者も見られた。内容としては補聴器と難聴についての相談が多い印象であった。	平成30年3月3日(土)14:30~16:00までの1時間30分、講演会を実施した。講演内容としては、講演1「聞こえにくさと補聴器での対応」、講演2「鼻は呼吸と匂いの入口です 鼻も大切に」、講演3「子供の耳の病気について」を各言語聴覚士、耳鼻咽喉科医師が担当した。どの公演も熱心に聴講されており、アンケート結果でも好評な意見が多くを占めた。	1. 宮崎日日新聞 平成30年3月1日(木)と3月2日(金)掲載 2. タウン誌「タウン宮崎」 平成30年1月27日(土)掲載 3. MRTラジオ「みやこのじょう ドキドキナビ」平成30年2月27日(火)放送
鹿児島県	なし	第11回耳の日ならびにアレルギー週間公開講座を以下の要領で行った。 日時:平成30年3月3日(土) 13:00~14:10 場所:鹿児島市勤労者交流センター 内容: 1. 「上手な補聴器の選びかた」 地村友宏(鹿児島大学耳鼻咽喉科) 2. 「めまいにどう対処する?」 宮下圭一(鹿児島大学耳鼻咽喉科) 3. 「アレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法」 井内寛之(鹿児島大学耳鼻咽喉科)	なし

都道府県	無料相談の実施状況	講演会・映画会などの実施状況	報道機関の協力状況
沖縄県	補聴器店の協力を得て、補聴器展示、相談を行った。	<p>市民公開講座「耳の日」講演会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成30年3月4日(日) 場所：県立博物館講座室、美術館講座室 内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「子供の中耳炎、大人の中耳炎 -普段きけない疑問にお答えします-」 近藤俊輔(琉球大学) 2. 「補聴器を味方にしよう -正しく知って脳トレ-」 比嘉輝之(琉球大学) 3. 「健康長寿は耳から-きこえと健康の 意外な?関係と、きこえの最新治療-」 我那覇章(琉球大学) <p>66名の参加があり、講演後に補聴器について、補聴器と耳鳴について、誤嚥について質問を受けた。</p>	講演会に先立ち琉球新報、沖縄タイムスに広告を掲載した。